





# 川内川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～川内川水害に強い地域づくりを推進するためのハード・ソフト対策の確実な実施～

R3.3.30  
(国交省公表資料)

- 川内川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市町等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
  - 【短期】鶴田ダム下流は、薩摩川内市街部での重大災害の発生を未然に防ぐため、区画整理事業と一体となった引堤事業等を主に実施。  
鶴田ダム上流は、伊佐市内・湧水町栗野地区の流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。また、河床低下対策を継続実施するとともに、洪水流の阻害となっている下方井堰の改築を主に実施。  
県管理区間においても河道掘削・橋梁架替等を実施するとともに、令和2年7月豪雨で被災した箇所の災害復旧事業を実施。  
防災学習、土地リスク情報の充実、防災情報の連携、自主防災組織の強化等のソフト対策や、住まい方の工夫など、流域内の被害軽減を目指す。
  - 【中期】鶴田ダム下流は、東郷市街部での流下能力不足解消のため、氾濫を防ぐための堤防整備等を主に実施。  
鶴田ダム上流は、湧水町吉松地区の流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削・橋梁改築等を主に実施。
  - 【中長期】薩摩川内市～鶴田ダム区間での流下能力解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

■河川対策（約272億円）  
■砂防対策（約 8億円）

区分	対策内容	事業主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策等 (引堤整備、高潮堤防整備、堰改築、橋梁架替、堤防強化、河床低下対策(キャッピング工)、河川防災ステーション等)	国土交通省	天辰第二地区引堤整備 鹿刈地区完了 栗野地区完了	東郷斧淵地区河道整備、橋梁整備、河道掘削	
		鹿児島県、宮崎県	船間島地区完了	鶴田ダム上流部河道掘削、堰改築、橋梁架替等	
	土砂災害対策	鹿児島県、宮崎県	高潮対策	6か年加速化対策完了	
	森林の整備・保全 治山施設の整備	林野庁、森林研究・整備機構、鹿児島県、宮崎県等	災害復旧、河道掘削等	河道掘削、樹木伐採、橋梁架替等	
	流域の雨水貯留機能の向上	薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市、鹿児島県、宮崎県、国土交通省		大河平谷河他2溪流等	
	流水の貯留機能の拡大	国土交通省、鹿児島県、薩摩川内市、電源開発(株)、土地改良区		水源林の整備・保全、間伐等の森林整備、治山施設の整備等	
	持続可能な河川整備の検討	国土交通省、鹿児島県、宮崎県等		ため池の治水利用、補修 開発行為に伴う流出増対策の強化 雨水貯留施設の検討・整備 道路等の透水性舗装整備 支川の流出抑制対策等	
				利水ダム等4ダムにおける事前放流等の実施、体制構築	
被害対象を減少させるための対策	リスクの低いエリアへ誘導／住まい方の工夫	国土交通省、鹿児島県、宮崎県、薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市	気候変動変動対策を踏まえた洪水調節施設等の検討(河川整備計画変更)	洪水調節施設等の整備	
	氾濫域での対策	国土交通省、鹿児島県、宮崎県、薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市		立適計画の策定・見直し、土地利用規制・誘導、輪中堤の機能維持	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	国土交通省、気象台、鹿児島県、宮崎県、薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市	川内川河川学習プログラムの改訂(新学習要綱)	川内川河川学習プログラムのえびの市版作成	
	土地のリスク情報の充実	鹿児島県、宮崎県、薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市	川内川河川防災河川学習プログラム利用推進、出前講座・防災学習の実施		
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	国土交通省、気象台、鹿児島県、宮崎県、薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市	限之城川の浸水想定区域図作成	未作成区間の浸水想定区域図作成及びハザードマップ作成等	
				避難路・輸送路計画、防災情報連携の強化、自主防災組織の強化等	

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

※上表の予定は、今後の事業進捗によって変更になる場合がある。

～しらす堤防強化と大隅半島3市町（鹿屋市、肝付町、東串良町）が一体となった治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、肝属川水系においても、築堤材料が火砕流堆積物のシラス堤であり、水の浸透に対して脆弱で侵食されやすい特性があり、また肝属川中下流部において背後地の地盤高が洪水時の河川水に比べて低く、内水氾濫が生じやすい地形特性となっているため、堤防強化、河道掘削、内水対策などの事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大の平成17年9月洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



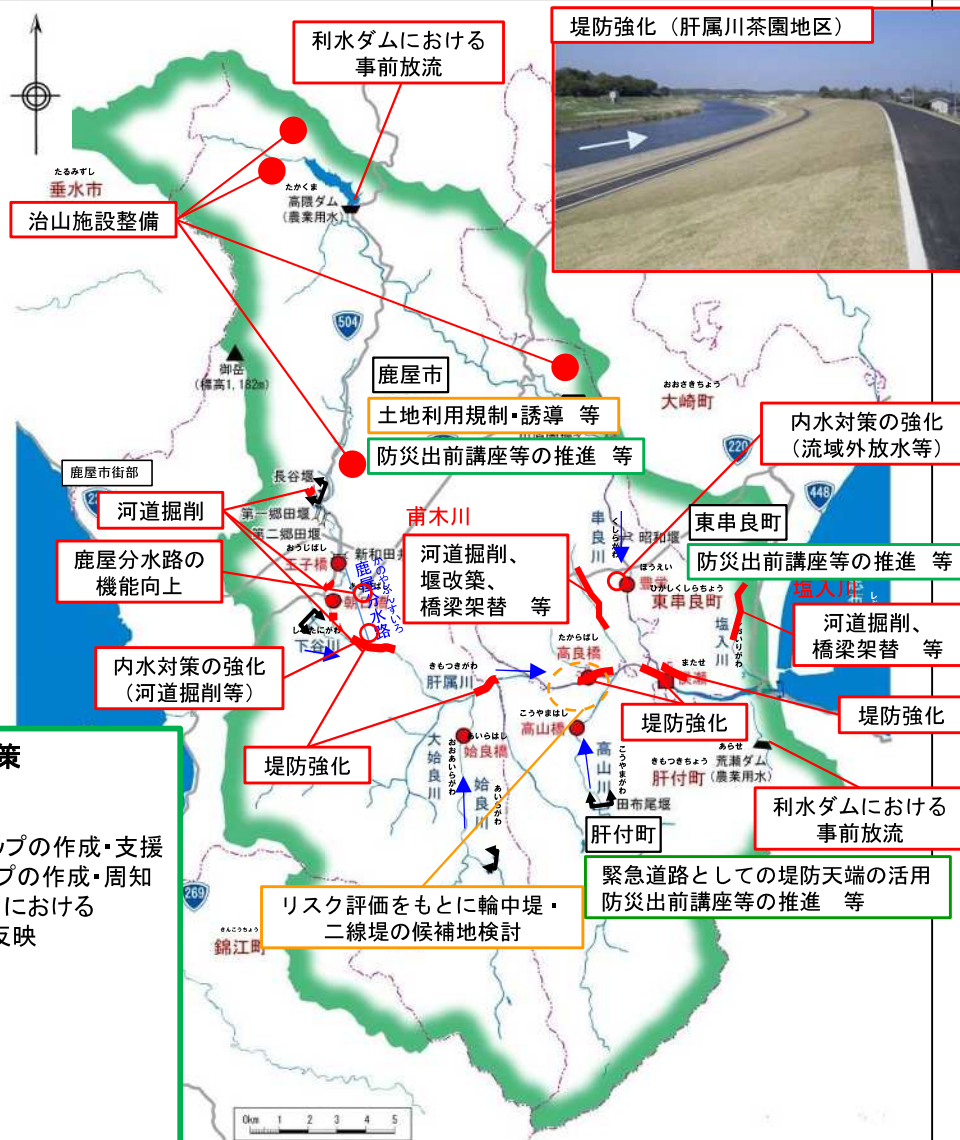
危機管理型水位計（肝属川19k2左岸）



## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水位計・監視カメラの設置
- ・タイムラインの検証・見直し
- ・マイ・タイムライン、まるごとまちごとハザードマップの作成・支援
- ・想定最大規模の降雨を対象としたハザードマップの作成・周知
- ・洪水予報河川及び水位周知河川以外の法河川における  
浸水想定区域の指定及びハザードマップへの反映
- ・防災行政無線の設置・普及
- ・アナログ無線からデジタル無線への更新
- ・スマートフォンアプリの普及
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成
- ・避難行動要支援者の個別計画作成
- ・防災マップ活用講座、防災出前講座等の推進
- ・緊急道路としての堤防天端の活用

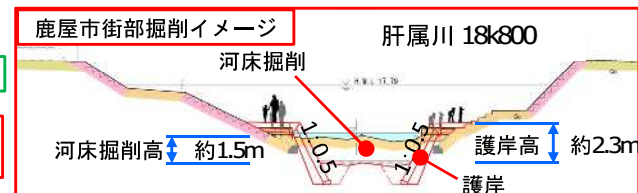
※今後、関係機関と連携し対策検討



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

## ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、堤防強化、堰改築、橋梁架替、  
鹿屋分水路の機能向上検討 等
- ・利水ダム2ダムにおける事前放流等の実施、体制構築  
(関係者：土地改良区など)
- ・内水対策の強化(排水ポンプ設置、排水ポンプ車  
の機動的活用、水路網改修や釜場整備)
- ・雨水流出抑制施設(開発行為等)の設置促進
- ・公共施設(公園、駐車場等)を活用した雨水流出抑制施設  
の設置推進
- ・雨水排水施設の整備推進
- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進
- ・森林整備による流出抑制対策
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策
- ・河川の適正な維持管理 等



## ■被害対象を減少させるための対策

- ・土地利用の規制・誘導
- ・立地適正化計画(防災指針)による誘導施策等の実施
- ・浸水範囲の限定、氾濫水の制御(輪中堤、二線堤の整備)

※今後、関係機関と連携し対策検討



# 肝属川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

R3. 3. 30  
(国交省公表資料)

～しらす堤防強化と大隅半島3市町（鹿屋市、肝付町、東串良町）が一体となった治水対策の推進～

○肝属川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】質的安全度の低い箇所を対象に堤防強化を実施する。また内水被害軽減に寄与する箇所の河道掘削を優先的に実施する。また利水ダムにおける事前放流については、より有効なものとなるように関係機関の連携を強化する。また、市町においては雨水排水施設の整備推進や雨水流出抑制施設設置等により、内水被害軽減を図る。

【中期】河道掘削及び鹿屋分水路の機能向上を実施し、鹿屋市街地等の安全度向上を図る。

【中長期】「被害対象を減少させるための対策」を推進し、二線堤や輪中堤の整備を実施する。併せてソフト対策についても、最新技術等を常に反映させ、流域全体の治水安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防強化	大隅河川国道事務所	下住下地区 田崎地区 等		
	河道掘削、 鹿屋分水路の機能向上	大隅河川国道事務所 鹿児島県	鹿屋市街地部 鹿屋分水路の機能向上 (鹿児島県の)河道掘削等		
	内水対策の強化	鹿屋市等	排水ポンプ車の機動的活用 流域外放水 等		
	利水ダムによる 事前放流	土地改良区	高隈ダム・荒瀬ダム		
	砂防関係施設の整備	鹿児島県等	地域の基礎的なインフラの集中保全 土砂・洪水氾濫対策		
	雨水排水施設の 整備推進	鹿屋市等	雨水排水施設の整備推進 雨水流出抑制施設の設置		
	森林の整備・保全 治山施設の整備	鹿児島県、大隅森林管理署 森林研究・整備機構等	治山施設整備による土砂流出抑制対策 森林の整備による流出抑制対策		
	河川の適正な 維持管理	大隅河川国道事務所 鹿児島県	河道の維持掘削・樹木伐採		
被害対象を減少させるための対策	土地利用・ 住まい方の工夫	鹿屋市、肝付町等	土地利用規制・誘導 立地適正化計画(防災指針)による誘導施策等の実施		
	浸水範囲の限定・ 氾濫水の制御	肝付町等	輪中堤・二線堤の整備		
被害の軽減、 早期復旧・ 復興のための 支援	土地の水災害リスク情 報の充実	大隅河川国道事務所、鹿児島県 鹿屋市、東串良町、肝付町	防災情報の確実な伝達 防災学習教材資料の更新 等		
	避難体制等の強化	大隅河川国道事務所、鹿児島県 鹿屋市、東串良町、肝付町	タイムラインの検証・見直し、 要配慮者避難確保計画の作成 等		

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

■河川対策 (約45億円)

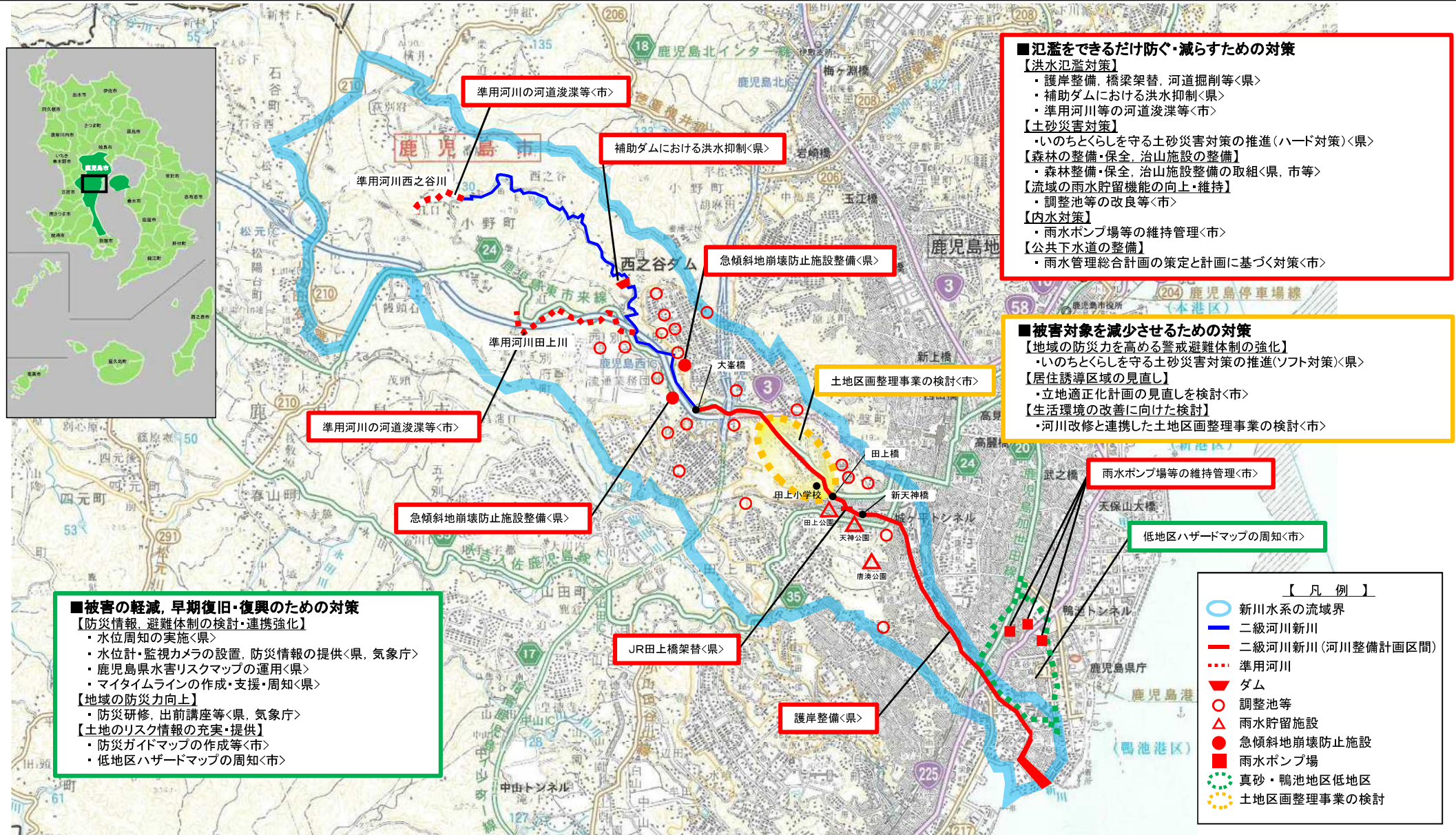


# 新川水系流域治水プロジェクト

R3.10.29 公表

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、新川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、県管理区間においては、年超過確率1/20の規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。